平成26年過去問・第21問の土地書式

座標結果に基づく、土地全体のイメージ図

＊平成26年の過去問は、座標計算は、複雑ではないので、まずはこちらで測量計算になれてください。

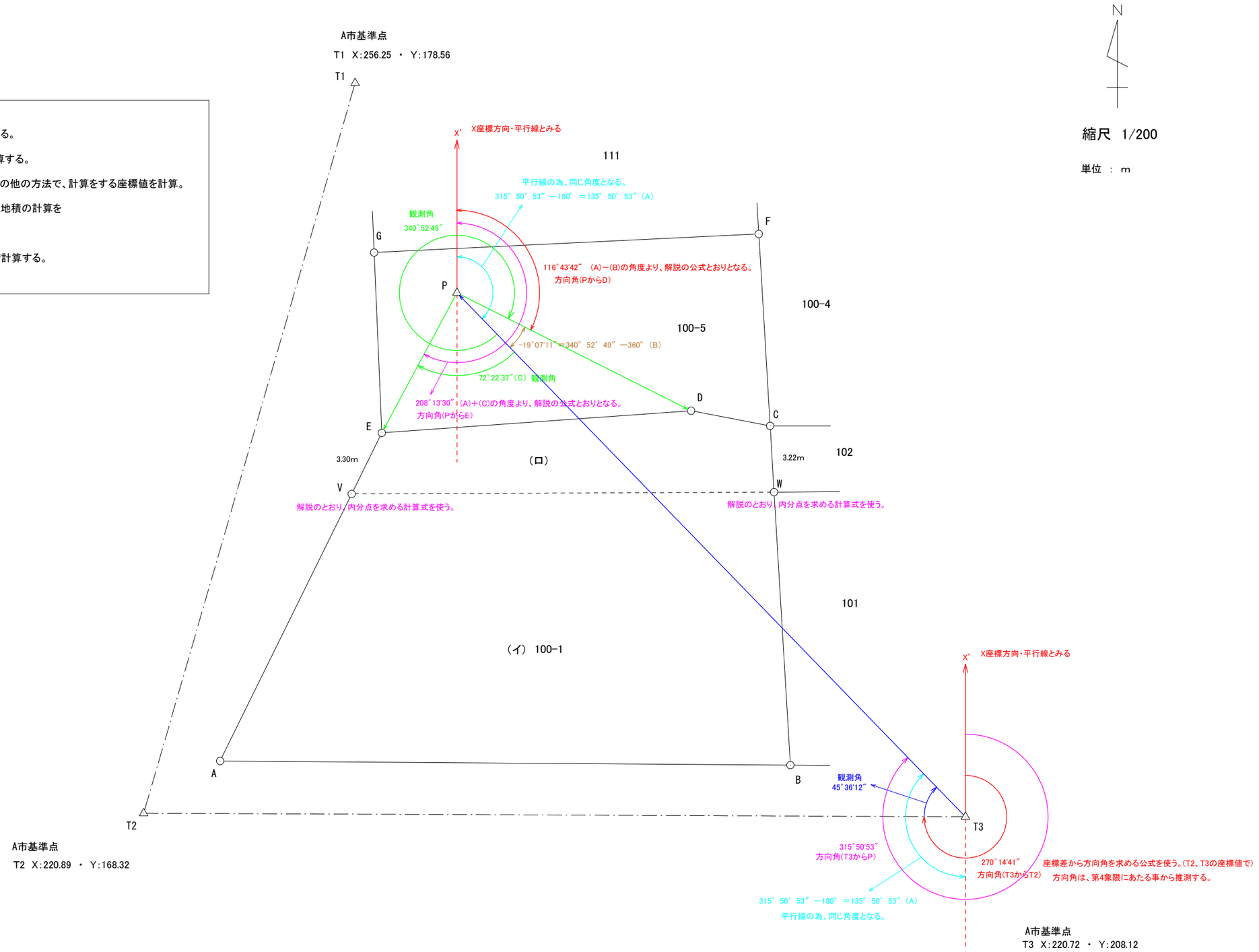
＊土地の書式の回答の流れ

1・座標値を求めたい境界点の方向角を計算する。

2・合緯距、合経距の公式を使い、座標値を計算する。

3・方向角を用いた、座標計算が完了したら、その他の方法で、計算をする座標値を計算。

4・座標が全て計算完了したら、座標求積計算・地積の計算を

5・地積測量図の図面作成（三角定規で）

6・境界点の点間距離を、「ピタゴラスの定理」で計算する。